

戦後80年 平和の願い新たに

戦争と飢えなくす 不断の努力を

今年には戦後80年。さいたま市平和都市宣言から20年の節目です。戦争を体験した世代の皆さんが高齢となり、戦争の記憶が風化していくことに強い危機感を持っています。平和を希求し続けていく基盤として、若い世代の平和意識を高めることが、喫緊の課題です。

世界に目を向けると、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まってから、世界各地で紛争が頻発しています。

学生時代、あるカメラマンから戦場の悲劇やそこに暮らす人々の生きた声を聞き、衝撃を受けました。「世界から戦争と飢えをなくしたい」。真剣に思うようになり、国際政治や国際関係に興味を持ちました。「世界には、自分よりもっと苦しんでいる人が大勢いる。その人たちのために何か役立ちたい」。私は、そうした想いをずっと持ち続けています。

平和な時代がどれほど貴重か。平和都市宣言に基づき、次代を担う子供たちが戦争の悲惨さと平和の尊さを考え、学ぶことができる機会を充実させるため、今年の夏は様々な取組を行いました。

いくつかの事業を紹介します。

- ・広島への中学生平和学習派遣事業の実施
 - ・平和祈念講演会の開催
 - ・小中高生を対象にした子ども平和フォトコンテストの開催
- これらの取組を通じ、平和の尊さについて理解が深まることを願っています。

また私自身、長崎原爆の日となる8月9日、長崎市で開催された「第11回平和首長会議被爆80周年記念総会」へ参加しました。国内加盟都市会議メンバーの皆さんと意見交換したほか、それぞれの自治体における取組などについて情報共有を行いました。

自治体の規模にかかわらず、これからも平和の重要性について継続して取り組んで行かなければなりません。

世界の恒久平和実現は、人類共通の願いであります。世界の誰もが平和で心豊かに暮らせる世の中を実現するためには、不断の努力を重ねていかなければならないと考えています。



【プロフィール】昭和37(1962)年3月生まれ。市立植水小時代はアントニオ猪木のファン、プロレスラー志望。明治学院中時代は野球部の準レギュラー。高校時代はボクシングに熱中。日本大学法学部在学中は、タイの難民キャンプや戦乱の中東へ。経験したアルバイトは10以上。「戦争と飢えをなくそう」と松下幸之助が設立した松下政経塾入塾、「運がいい男」と呼ばれる。「地域から世界を変えたい」と埼玉県議を経て、平成21(2009)年にさいたま市長就任。現在、5期目。さいたま市社会福祉協議会会長、指定都市市長会副会長、共栄大学客員教授ほか。マニフェスト大賞首長グランプリ受賞。ラーメン、スイーツ大好き。趣味はマラソン、手話ダンス、茶道。AB型。著書多数。座右の銘は「素志貫徹」。



長崎平和祈念式典に参加しました



皆さんとともに平和を祈りました



核廃絶と戦争のない平和な未来を



「平和首長会議」総会



国内外の160都市・団体が参加

家計負担 軽減策

物価上昇に苦しむ幅広い世代の生活を下支えするために

令和7年度6月補正予算 43億1,340万円

直接給付やポイント還元で対象となる個人を支え、学校給食や事業者の支援で物価上昇に苦しむ幅広い世代の生活を下支えすることで、より多くの皆さんが安心して生活できるようにします。

子育て世帯特別給付金 給付事業 22億7,471万8千円

子育て世帯の家計負担軽減を目的に、18歳以下の児童1人につき1万円の給付金を支給します。今年度中に本市で生まれた子どもも対象です。

市民アプリ活用事業 15億7,301万8千円

高齢者を含む幅広い世代の家計負担を軽減するため、デジタル地域通貨を活用したポイント還元キャンペーンを実施します。

学校給食管理運営事業 1億6,569万6千円

質や量を保った学校給食を提供するため、米の価格上昇を踏まえた支援を行います。保護者の家計負担を間接的に軽減します。

農業経営支援事業 4,080万8千円

農業者の経営を支援するため、省エネルギー設備への更新費用や飼料の高騰分を補助。農産物の安定供給と価格安定に寄与します。

中小企業支援事業 2億5,916万円

中小企業者等の支援のため、省人化・省力化・業務効率化に資する設備の導入費用を補助。経営安定化を通じて、商品などの価格高騰を抑制します。

■17万7,217票の熱い支持 市民とともに次のステージへ



総決起集会



市民の皆さんとともに



全力で走り続けました



17万7,217票をいただきました



さらに全力で、シンカ！

希望のまちへ もっとシンカ!

市民とともに目指す「選ばれる都市」

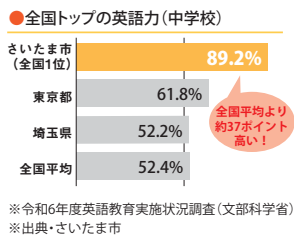
さいたま市の人口は2035年ごろにピークを迎えると予想されています。さいたま市が将来にわたって成長を続けるために、人口減少を迎えるまでの期間がとても重要です。これを「シンカの10年」として、「選ばれる都市」を目指してシンカを続けなくてはなりません。

今まさに「さいたま市の新時代」を切り開くときです。さいたま市のシンカの魅力を4つのポイントに注目して紹介します。

クローズアップ 教育

6年連続全国1位 中3生の英語力

中学3年生の英語力について、さいたま市は英検3級相当以上の生徒の割合が89.2%で、全国47都道府県および20政令指定都市の中で第1位を達成しています。平成30年度から6年連続です。



クローズアップ 環境

サーマルリサイクルと ゼロカーボン

ごみ処理施設を再編し、サーマルエネルギーセンターを整備。化石燃料の使用量を減らし、CO2排出量を削減するなどしてゼロカーボンを目指します。また、焼却処理時の排熱を健康増進に生かす工夫もあります。



見沼環境センター・健康福祉センター東楽園合同落成式

「コ」がすごい!

- ・生徒自身の多大なる努力
- ・市独自の英語教育「グローバル・スタディ」の推進
- ・先生の熱心な指導と豊かな授業展開
- ・実践機会の提供

「コ」がすごい!

- ・サーマルエネルギーセンターの整備
- ・健康増進施設「健康福祉センター東楽園」の整備
- ・焼却時の排熱の再利用
- ・大規模災害時の廃棄物対策

クローズアップ 健康・スポーツ

スポーツ都市 ランキング第1位 魅力と活力を発信

野村総合研究所が発表した2025年版「スポーツ都市ランキング」で、さいたま市は全国主要106都市の中で第1位を獲得しました。これまでの「スポーツのまちづくり」が高く評価されたものです。

●2025年版「スポーツ都市」ランキング

順位	都市名	得点
1位	さいたま市	6.18
2位	福岡市(福岡県)	3.65
3位	福島市(福島県)	3.25
4位	名古屋市(愛知県)	3.15
5位	高崎市(群馬県)	2.72

※スポーツ都市ランキング(野村総合研究所)
※出典・さいたま市

「コ」がすごい!

- ・プロスポーツチームの存在
- ・大規模スポーツイベントの開催
- ・地域コミュニティ形成へ貢献
- ・シビックプライド醸成へ貢献
- ・地域特有のスポーツ資産の有効活用

クローズアップ 交通・強靱化

122号蓮田岩槻バイパス 災害時には 緊急輸送道路に

国道122号蓮田岩槻バイパスは、さいたま市内の交通のみならず広域道路ネットワークの一翼を担っています。また「県地域防災計画」で第一次特定緊急輸送道路に指定されている防災上重要な路線です。



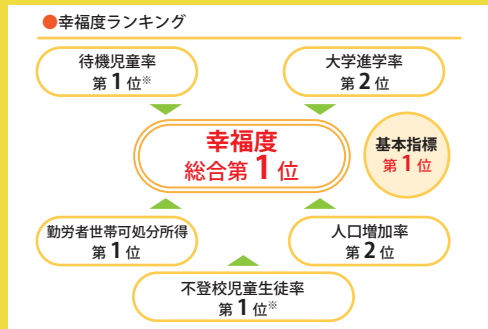
蓮田岩槻バイパスが開通

「コ」がすごい!

- 交通の円滑化:
- ・交通混雑の緩和と環境負荷の軽減
 - ・渋滞箇所である加倉(北)交差点の安全性の向上
 - ・市内主要拠点や産業関連拠点間のアクセス向上
 - ・救急医療活動の円滑化
 - ・緊急輸送道路として災害時の輸送能力向上

幸福度ランキング 総合1位 20政令指定都市

日本総合研究所の2024年版「全47都道府県幸福度ランキング」。さいたま市は全国20政令指定都市の中で総合1位でした。基本指標では4回連続で1位(20政令指定都市)。これは、人口動態や所得、財政健全度など、都市の持続可能性や住民生活の根幹を支える行政運営のベースとなる指標です。そのほか、1人当たりの医療費で1位、大学進学率で2位、書籍購入額で2位でした。



「みんなのアプリ」利用者20万人超 地域のハブとして育てましょう

政令指定都市初のデジタル地域通貨の機能を搭載した暮らしに役立つ「さいたま市みんなのアプリ」。利用者は20万人を突破しました。また、加盟店も2640に上っています。

地域通貨は電子マネー「さいコイン」と、付与ポイント「たまポン」です。これらを組み合わせて、物価高騰対策を実施。市民生活支援のための還元キャンペーンを展開します。また、「地域のハブ」となるアプリとして愛されるよう育てていきましょう。



緑のポロシャツで「さいたま市みんなのアプリ」を宣伝



市民目線で政策を訴えます



課題解決の糸口は現場にあります



インドアカに挑戦



九都県市首脳会議で



平和フォトコンテストに出展



COP29さいたま市主催イベント「E-KIZUNA high-level talks」を開催



城下町岩槻鷹狩り行列で



自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会 会長に就任



姉妹都市で大宮盆栽村100周年をアピール



市議会本会議場で答弁に立つ

希望のまちへ もっとシンカ!



編集・発行／ 勇政会 (清水はやと後援会) 〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮7-70-3-1F
[清水はやと ホームページ] www.shimizu-hayato.jp Email: s-hayato@shimizu-hayato.jp



YouTube



LINE

日本一の政令指定都市さいたま市をつくろう

討議資料